



愛知県議会ニュース

—平成31年2月定例議会—



主要経過

平成31年2月定例愛知県議会は2月25日（月）に開会、24日間の会期を経て3月20日（水）に閉会しました。

○ 議案等

知事から、2月25日（月）に「平成31年度愛知県一般会計予算」、「愛知県部局設置条例の全部改正について」など85件の議案が提出されたほか、3月7日（木）に「平成31年度愛知県一般会計補正予算（第1号）」など3件の議案が追加提出されました。

また、3月18日（月）に、委員会提出議案として「愛知県議会委員会条例の一部改正について」の議案1件が提出されました

なお、追加提出議案を除く知事提出議案については、2月26日（火）、27日（水）、28日（木）及び3月1日（金）の4日間にわたり開催された議案説明会において、その概要が説明されました。

また、県民の方々から、6件の請願が提出され、2月25日（月）及び3月4日（月）に受理されました。

○ 本会議審議

〔提案理由説明〕

知事から、2月25日（月）に最近の県政に関する諸課題についての説明が行われた後、提出議案85件の提案理由説明が、3月7日（木）に追加提出議案3件の提案説明が、それぞれ行われました。

〔代表質問・一般質問〕

3月4日（月）に代表質問、3月5日（火）、6日（水）及び7日（木）に一般質問、3月7日（木）、8日（金）及び11日（月）に議案質疑が行われ、活発な論議が交わされました。

○ 委員会審査

2月25日（月）及び3月7日（木）に提出された知事提出議案88件は、本会議で審議された後、更に慎重に審査するため、それぞれ所管の常任委員会に、あわせて、2月25日（月）及び3月4日（月）に受理された請願6件も関係する常任委員会に付託されました。



このうち、「平成30年度愛知県一般会計補正予算（第6号）」については、2月25日（月）に開催された農林水産委員会において審査されました。

また、早く議決を要する「平成30年度愛知県一般会計補正予算（第5号）」など26件の議案については、3月12日（火）に開催された各常任委員会において審査されました。さらに、その他の議案及び請願は、3月13日（水）及び14日（木）に開催された各常任委員会において審査されました。

○ 本会議における審議結果

知事提出議案のうち、「平成30年度愛知県一般会計補正予算（第6号）」については、2月25日（月）に採決が行われました。

また、「平成30年度愛知県一般会計補正予算（第5号）」など26件については、早く議決を要する議案として3月12日（火）に採決が行われました。

その他の知事提出議案については、3月20日（水）に、まず「平成31年度愛知県一般会計予算」など2件について、討論後、採決が行われ、続けて、「平成31年度愛知県公債管理特別会計予算」など26件の採決が行われ、その後、それ以外の議案33件の採決が行われました。

また、委員会提出議案についても、3月20日（水）に提案理由説明後、採決が行われました。

さらに、3月20日（水）には、意見書案について、提案理由説明後、採決が行われるとともに、請願についても採決が行われました。

〔議案〕

以下の89件の議案が可決又は同意されました。

委員会提出議案 1件

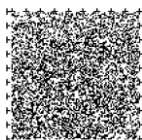
〈条例の一部改正〉 1件

・愛知県議会委員会条例の一部改正について

知事提出議案 88件

〈予算（平成31年度当初）〉 17件

- ・平成31年度愛知県一般会計予算
- ・平成31年度愛知県公債管理特別会計予算 など各特別会計予算 11件
- ・平成31年度愛知県県立病院事業会計予算 など各企業会計予算 5件



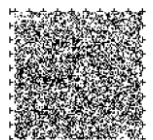
〈予算（平成31年度補正）〉 1件
・平成31年度愛知県一般会計補正予算（第1号）

〈予算（平成30年度補正）〉 12件
・平成30年度愛知県一般会計補正予算（第5号）
・平成30年度愛知県一般会計補正予算（第6号）
・平成30年度愛知県公債管理特別会計補正予算（第1号） など各特別会計補正予算 6件
・平成30年度愛知県県立病院事業会計補正予算（第4号） など各企業会計補正予算 4件

〈条例の制定〉 5件
・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第二十三条第一項の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の制定について
・公の施設の使用料等の改定に関する条例の制定について
・展示会産業振興基金条例の制定について
・森林環境譲与税基金条例の制定について
・子どもが輝く未来基金条例の制定について

〈条例の全部改正〉 1件
・愛知県部局設置条例の全部改正について

〈条例の一部改正〉 25件
・愛知県手数料条例の一部改正について
・愛知県県税条例等の一部改正について
・愛知県職員定数条例の一部改正について
・職員の給与に関する条例の一部改正について
・職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について
・職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
・職員の大学院等派遣研修費用の償還に関する条例及び職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正について
・知事等及び職員の給与の特例に関する条例の一部改正について
・愛知県国際展示場条例の一部改正について
・大気汚染防止法第四条第一項に基づく排出基準を定める条例の一部改正について
・県民の生活環境の保全等に関する条例の一部改正について
・医療法施行条例の一部改正について
・愛知県事務処理特例条例の一部改正について
・民生委員の定数を定める条例の一部改正について
・子育て支援対策基金条例の一部改正について



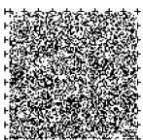
- ・愛知県障害者差別解消推進条例の一部改正について
- ・愛知県医療療育センター条例の一部改正について
- ・国民健康保険財政安定化基金条例の一部改正について
- ・愛知県地域医療確保修学資金貸与条例の一部改正について
- ・中小企業者等向け融資の損失補償に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部改正について
- ・産業立地の促進のための不動産取得税の減額等に関する条例の一部改正について
- ・愛知県労働者福祉施設条例の一部改正について
- ・愛知県レクリエーション施設条例の一部改正について
- ・愛知県入港料条例の一部改正について
- ・職員の給与に関する条例等の一部改正について

〈条例の廃止〉 1 件

- ・医療施設耐震化支援事業基金条例の廃止について

〈その他〉 26 件

- ・名古屋高速道路公社の基本財産の額の変更について
- ・独立行政法人水資源機構かんがい排水事業に対する市町村の負担金について
- ・県の行う土地改良事業に対する市町村の負担金について
- ・県の行う農村総合環境整備事業に対する市町村の負担金について
- ・県の行う林道事業に対する市町村の負担金について
- ・県の行う土木事業に対する市町村の負担金について
- ・県の行う流域下水道事業に対する市町村の負担金について
- ・県の行う過疎地域代行下水道事業に対する市町村の負担金について
- ・国の行う公園事業に対する名古屋市の負担金について
- ・愛知県国際展示場の指定管理者の指定について
- ・包括外部監査契約の締結について
- ・工事請負契約の締結について（衣浦西部流域下水道事業汚泥焼却施設機械設備工事（その3））
- ・工事請負契約の締結について（橋りょう整備事業県道羽島稲沢線新濃尾大橋下部工事）
- ・工事請負契約の変更について
- ・特定事業契約の締結について（愛知県営鳴海住宅PFI方式整備事業）
- ・特定事業契約の締結について（愛知県営上和田住宅PFI方式整備事業）
- ・特定事業契約の締結について（愛知県営西春住宅PFI方式整備等事業）
- ・特定事業契約の変更について
- ・県の行う土地改良事業に対する市町村の負担金の変更について
- ・県の行う農村総合環境整備事業に対する市町村の負担金の変更について



- ・県の行う土木事業に対する市町村の負担金の変更について
- ・県の行う流域下水道事業に対する市町村の負担金の変更について
- ・県の行う過疎地域代行下水道事業に対する市町村の負担金の変更について
- ・国の行う公園事業に対する名古屋市の負担金の変更について
- ・副知事の選任について
- ・教育委員会教育長の選任について

〔請 願〕

次の6件については、不採択となりました。

- ・「保育士の人材定着・確保のため職員配置基準と公定価格の抜本的な改善にむけて国に対し意見書提出を求める」について
- ・『消費税10%増税の中止を求める意見書』採択を求める」について
- ・「降下ばいじん規制値」について
- ・「主要農作物種子法条例制定と万全の対策をもとめる」について
- ・「すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心のかよう学校をつくる」について
- ・「県立高校の普通教室と特別教室等に、県費によるエアコンの設置・稼働を求める」について

〔意見書〕

議会の意思を国政に反映させるため、次の8件の意見書が可決され、衆参両院議長及び内閣総理大臣始め関係大臣に提出されました。

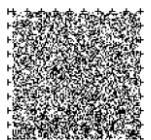
- ・豚コレラ対策の強化について
- ・任期満了に伴う地方選挙の選挙期日の特例措置について
- ・訪日外国人旅行者の誘客促進について
- ・認知症施策の推進について
- ・妊婦が安心できる医療提供体制の構築について
- ・農業協同組合の自己改革を尊重した農協改革の推進について
- ・幼児教育・保育の無償化の円滑な実施について
- ・UR賃貸住宅ストックの有効活用の着実な推進について

代 表 質 問

3月4日（月）に次の3人の議員が県政各般にわたる問題について、それぞれの会派を代表して質問をしました。

自由民主党 伊藤勝人 議員

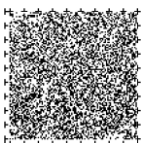
- 1 今後の県政運営について
 - (1) 県政運営に臨む基本姿勢について
 - (2) 新しいあいちビジョンについて



- 2 行財政運営について
 - (1) 県税収入の見通しと今後の財政運営について
 - (2) 行財政改革の取組について
- 3 新しい時代に飛躍する愛知づくりについて
 - (1) 地球温暖化対策の推進について
 - (2) 水素エネルギーを活用した社会づくりについて
 - (3) 愛知県国際展示場のオープニング行事について
 - (4) 中部国際空港二本目滑走路の早期実現について
- 4 安全・安心な暮らしの実現について
 - (1) 豚コレラ対策について
 - (2) 愛知県医療療育総合センターの役割について
 - (3) 大規模災害に備えた社会資本の機能強化について
 - (4) 治安対策について
 - (5) 大規模行事の警備について
- 5 次代を担う人づくりについて
 - (1) 県立高校における愛知の産業社会を担う人づくりについて

新政あいち 高橋正子 議員

- 1 行政改革について
 - (1) しなやか県庁創造プランの成果
 - (2) 今後の行政改革の取組
- 2 観光振興施策について
 - (1) デスティネーションキャンペーンの成果
 - (2) 今後の観光振興施策への取組
- 3 職場のパワーハラスメント対策について
 - (1) 中小企業への支援
- 4 女性の活躍促進について
 - (1) 県内女性活躍の現状把握と検証
 - (2) 今後の女性活躍促進の取組
- 5 高校生への消費者教育について
- 6 医師確保対策について
- 7 無縁社会に向けた対応について
- 8 南海トラフ地震対策について
 - (1) 地震の「前兆」と疑われる異常現象への対応
 - (2) 緊急輸送道路沿道建築物の耐震化



- 9 高齢者の交通死亡事故抑止対策について
 - (1) 交通事故分析高度化の活用
 - (2) 高齢者の交通安全対策グランドデザインの考え方

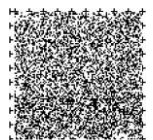
公明党 渡会克明 議員

- 1 県政運営について
 - (1) 今後の財政運営について
 - (2) 本庁組織の再編について
- 2 支え合う地域づくりについて
 - (1) 幼児教育・保育の無償化について
 - (2) 多文化共生社会づくりについて
- 3 魅力ある地域づくりについて
 - (1) A I 等の先端技術の進展を踏まえた県の取組について
 - ア A I 等の先端技術の進展を踏まえた産業振興について
 - イ A I を活用した子育て支援について
 - ウ A I 技術を活用できる人材の育成について
 - (2) 次期「愛知県人口ビジョン・まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について
- 4 安心な地域づくりについて
 - (1) 防災意識の向上について
 - (2) 今後の住宅対象侵入盗対策について
- 5 活力ある地域づくりについて
 - (1) 生産性向上と国土強靱化のための東三河地域のインフラ整備について
 - (2) あいちトリエンナーレ 2019 について

一 般 質 問

3月5日（火）、6日（水）及び7日（木）の3日間にわたり一般質問が行われ、次の21人の議員が県政の課題について質問をしました。

- 堀寄純一 議員（自民）
 - ・愛知の山車文化の保存継承の更なる推進について
 - ・児童虐待事案への連携した取組について
- 天野正基 議員（新政）
 - ・障害者の雇用促進の取組について
 - ・小牧市のまちづくりについて
 - ・本県の感染症対策について
- 原 よしのぶ 議員（自民）
 - ・アジア競技大会について



- 市川英男 議員（公明）
 - ・働き方改革について
 - ・高齢者の生きがい対策について
 - ・豪雨時における効果的な河川情報の提供について

- 山田たかお 議員（自民）
 - ・アサリ漁業の再生について
 - ・ゼロメートル地帯における広域的な防災活動拠点について

- 朝倉浩一 議員（新政）
 - ・愛知県有料道路コンセッションについて
 - (1) 利用者サービスの向上について
 - (2) 交通の円滑化を図る衣浦トンネルの利活用について

- 犬飼万壽男 議員（自民）
 - ・近未来技術実証特区における無人飛行ロボット（ドローン）の活用支援について
 - ・ヘルプマークの普及の現状と今後の取り組みについて

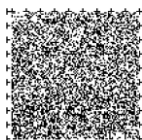
- かじ山義章 議員（新政）
 - ・観光振興について
 - ・交番等に勤務する警察官の安全について
 - ・日本語教育における人材の確保について

- 鈴木雅博 議員（自民）
 - ・豊田市内での県立特別支援学校新設及び特別支援教育の充実について
 - ・犯罪被害者へのワンストップ支援等について
 - ・災害時における液体ミルク等の特殊栄養食品の供給について
 - ・巴川流域における治水対策等について

- 田中泰彦 議員（自民）
 - ・eスポーツについて
 - ・今後の交通ネットワークについて

- 久野哲生 議員（新政）
 - ・児童生徒の不登校対策について
 - ・地方創生に向けた若者層の人口流入・定住促進策について

- 南部文宏 議員（自民）
 - ・サイバー犯罪の取組について
 - ・運転免許高齢者講習の迅速化について
 - ・「子どもが輝く未来基金」について
 - ・全国植樹祭おもてなし広場の取組について



- 中村すすむ 議員（新政）
 - ・外国人材の受入れについて
 - (1) これまでの県の取組と成果
 - (2) 「外国人雇用の意向調査」の結果と施策への反映
 - (3) 「共生推進協議会」の進め方

- 佐藤一志 議員（自民）
 - ・外国人の受け入れについて
 - ・アジア競技大会について
 - ・西知多道路について

- 山下智也 議員（自民）
 - ・外国人の介護人材について
 - ・尾張北部地域の主要幹線道路の整備について

- 西川厚志 議員（新政）
 - ・駐車監視員制度と駐車許可申請制度について
 - ・中京圏の高速道路料金の見直しについて

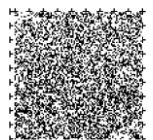
- わしの恵子 議員（共産）
 - ・東海豪雨後の庄内川、新川の治水対策について
 - ・県立高校の教育環境の整備について

- 石井 拓 議員（自民）
 - ・観光振興施策について
 - ・障がい者スポーツの推進について

- 小島丈幸 議員（公明）
 - ・多文化共生の推進に向けた取組について
 - ・ヤング・ジョブ・あいちについて
 - ・「地域循環圏」づくりに向けた取組について

- 飛田常年 議員（自民）
 - ・農業用ため池の防災・減災対策について
 - ・設楽ダムに係る取組について
 - ・東三河における人口減少に対する取組について

- 山本浩史 議員（自民）
 - ・豚コレラ対策について
 - ・三河湾の海洋ごみ対策について
 - ・東京五輪における県産品の活用について
 - ・渥美半島太平洋岸における津波対策について



議案質疑

3月7日(木)、8日(金)及び11日(月)の3日間にわたり、延べ49人の議員が議案についての質問をしました。

<第1区分 早く議決を要する議案全部>

なし

<第2区分 第1号議案中 歳入全部>

大嶽理恵 議員(新政)

<第3区分 第1号議案中 歳出第1款から第5款まで>

辻 秀樹(自民)、安井伸治(新政)、石井 拓(自民)、岡 明彦(公明)、犬飼万壽男(自民)、
福田喜夫(新政)、山下智也(自民)、高木ひろし(新政)、石塚吾歩路(自民)、
いなもと和仁(自民)、小島丈幸(公明) 各議員

<第4区分 第1号議案中 歳出第6款から第8款まで>

伊藤辰矢(自民)、黒田太郎(新政)、今井隆喜(自民)、木藤俊郎(公明)、ますだ裕二(自民)、
嶋口忠弘(新政)、丹羽洋章(自民)、福田喜夫(新政)、政木りか(自民)、成田 修(自民)、
河合洋介(新政)、藤原宏樹(自民)、鈴木まさと(新政)、島倉 誠(自民)、飛田常年(自民)、
下奥奈歩(共産)、鈴木 純(新政)、安藤としき(新政)、柴田高伸(無所属) 各議員

<第5区分 第1号議案中 残り全部と第2号議案以下の議案全部>

鈴木雅博(自民)、大嶽理恵(新政)、神戸健太郎(自民)、岡 明彦(公明)、南部文宏(自民)、
鳴海やすひろ(新政)、渡辺周二(自民)、日比たけまさ(新政)、新海正春(自民)、
中根義高(自民)、高木ひろし(新政)、山本浩史(自民)、高桑敏直(自民)、小林 功(自民)、
わしの恵子(共産)、犬飼明佳(公明)、市川英男(公明)、柴田高伸(無所属) 各議員

なお、第1号議案は、「平成31年度愛知県一般会計予算」です。

討 論

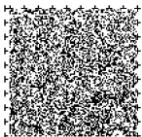
3月20日(水)、議案審議にあたり、次の議員がそれぞれ賛成・反対の立場から討論を行いました。

〔議案〕

※ 平成31年度愛知県一般会計予算

わしの恵子 議員(共産) … 反対

渡辺 昇 議員(自民)、高木ひろし 議員(新政)、岡 明彦 議員(公明) … 賛成



※ 平成 31 年度愛知県一般会計補正予算（第 1 号）

渡辺 昇 議員（自民）、高木ひろし 議員（新政）、岡 明彦 議員（公明）… 賛成

※会派は次のとおり略称としました。

自民＝自由民主党愛知県議員団

新政＝新政あいち県議団

公明＝公明党愛知県議員団

共産＝日本共産党愛知県議会議員団



ご 案 内

- 県議会では、多くの皆様に議会の活動状況を知っていただけるよう、次のとおり広報を実施しています。

【テレビ】＜東海テレビ＞

「愛知県議会だより」を各議会終了後おおむね 10 日後に放送。（放送日及び放送時間については、県議会ホームページにてお知らせしています。）

※番組放送後は、県議会のホームページから、放送された動画を視聴することができます。

【新聞】＜中日、朝日、読売、毎日＞

「県議会だより」を各新聞に掲載。（2月定例議会分は平成 31 年 4 月 27 日（土））

【インターネット】

- ・ホームページ（本会議等の日程や質問通告、結果概要などの情報を掲載）
- ・本会議中継（生中継及びおおむね過去 1 年分の録画中継を提供）
録画中継についてはスマートフォン、タブレット端末等でも閲覧いただけます。
- ・会議録の閲覧・検索（本会議及び委員会の会議録をことば、発言者等で検索可能）

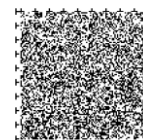
愛知県議会ホームページ アドレス QRコード
<<https://www.pref.aichi.jp/gikai/>>



【議会 PR コーナー】＜議事堂 1 階＞

議会のあゆみや、議事堂の変遷、議会のしくみと役割などを大型画面やタッチパネルなどで紹介。

- 2 月定例議会の会議録は、県議会図書室、愛知県県民相談・情報センター、各県民相談室、各県民センター等及び県議会ホームページで、6 月下旬頃からご覧いただけます。



➤ 次の県議会は、5月27日（月）に開かれる予定です。

本会議では、車椅子の方、盲導犬を伴う方、手話通訳や要約筆記を必要とされる方も傍聴いただけます。

委員会では、車椅子の方、盲導犬を伴う方、手話通訳を必要とされる方も傍聴いただけます。

手話通訳、要約筆記を県議会に依頼される方は、5日前（土、日、祝日を除く）までに議事課へお申し出ください。

一口メモ

【県議会とは・県議会と知事の関係】

私たちの愛知県を、明るく住みよい郷土にしていくことは、県民の共通した願いです。しかしながら、県の運営を決めるために、県民が一堂に集まることは不可能です。そこで県民の声を県政に反映させるために、代表として選ばれた県議会議員が話し合いを行い、県政に関する基本的な事項を決めるため、「県議会」が設けられています。このような機関を議決機関といいます。

また、県議会で決められたことは、知事、教育委員会、公安委員会などにおいて実施されますが、実際に仕事をするこれらの機関を、執行機関といいます。

県議会議員と知事は、ともに県民の直接選挙で選ばれた代表です。都道府県などの普通地方公共団体にあつては、国の議院内閣制とは異なり、住民が首長と議会議員をともに直接選挙で選びます。これを二代表制といいます。行政運営の責任者である首長に対して、議会は、行政運営の基本となる予算や条例等を審議・議決することなどにより行政をチェックする役割を、政策の提言などととも担っています。

このように、県議会と知事が、県民に直接責任を負う対等の機関として、相互の抑制と均衡によって緊張関係を保ちながら、県政を進めています。

